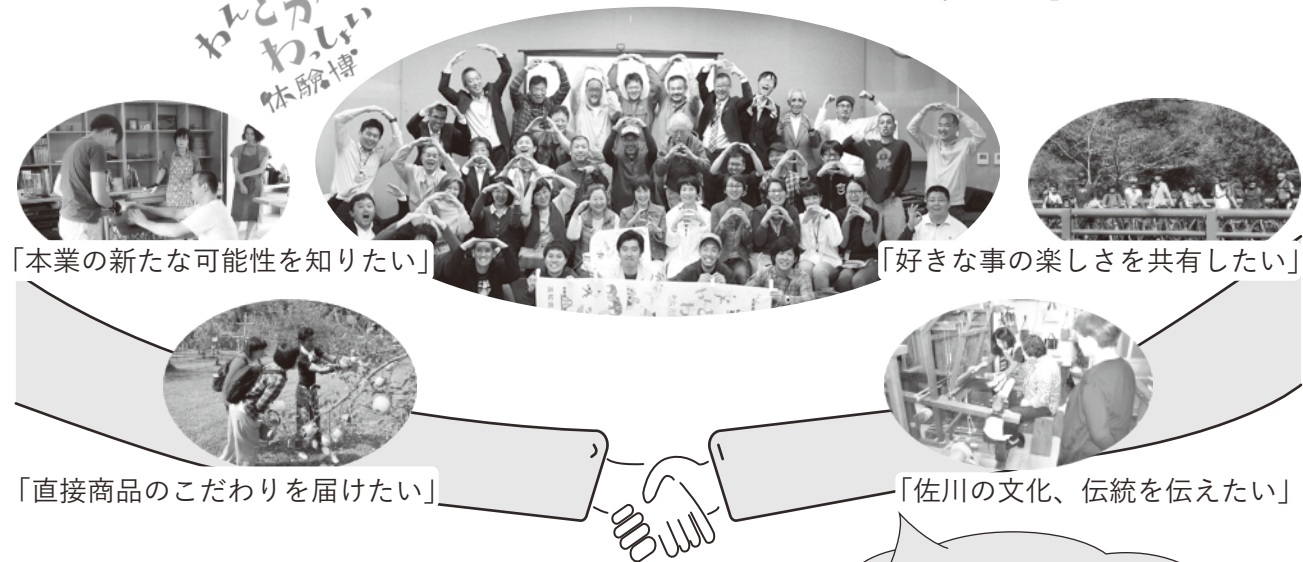


一人ひとりの思いが佐川の資源になる

第2回 わんさかわっしょい体験博 パートナーを募集します！



パートナー募集説明会

開催日時：9月16日(水)18時30分～20時30分
開催場所：佐川町商工会2階
問・申込先：さかわ観光協会 電話 20-9500(締切9月13日)

「一人ひとりのやってみたい」や「あなたのスキル」が体験プログラムという佐川の魅力に変わります。パートナーとして私たちと共に挑戦してみませんか？

わんさかわっしょい体験博
(通称「わんぱく」)とは？

第2回のわんぱくは、
令和3年1月16日(土)～2月28日(日)に開催予定！

佐川町の魅力を体験プログラムとして提供する着地型体験観光イベント。昨年度は10月5日～11月9日の期間に開催され、合計20種類のプログラムが展開されました。プログラムへの参加者数は、のべ282人で約6割が町外からの参加。そのうち約半数は高知市内からの参加でした。「パートナー」としてプログラムを企画してもよし、「参加者」として開催されるプログラムに参加してもよし。今年度もみんなで佐川町を盛り上げていきましょう！

こんな方にピッタリ！
アイデアだけでもOK！



ものづくりのある生活 vol.3 “傘の持ち手リメイク編”

発明ラボでは、ものづくりのためのデジタル工作機器を利用して、自分だけの日用品や生活雑貨が作れます。今回は日用品のリメイクに挑戦したスタッフ篠原の考え方、進め方をご紹介します。



私のお気に入りの折り畳み傘。長年使い続けてボロボロになってしまいましたが、買い換えるよりまだまだ使い続けたいという気持ちから、折角なので自分好みにリメイクしようと思い立ちました。

材料：木材(今回はヒノキ9mm厚。タグは3mm厚)
好きな素材の紐

① リメイク案を考える



どこをリメイクしよう？
持ち手を観察すると、どうやらこの折り畳み傘は、ネジで着脱できる様子。ここを変えてみようかな。

② アイデアをスケッチする



持ちやすくするため持ち手を木にして、少し長めに。タグが付けれるように底には穴を開けて……という風に、アイデアをスケッチしていきます。

③ データを作り、加工する



デザインを考えたら、データをちょこっと作って、発明ラボにある機材で木の板から部品を切り出します。

④ 完成！



切り出した部品を組み立て、手首に付ける紐を通して完成！お気に入りポイントは、持ちやすさと紐につけた脱力系イラストのタグです♪

ハツメイ
コラム

身の回り品のリメイクで、日常をもっと楽しく

ラボスタッフ
篠原



みなさんこんにちは。この春佐川に越えてきてラボのスタッフになりました篠原です。高知では、激しい雨や日差し、コロナ禍における感染対策などで、運動もせず引きこもる日々が続いていました。しかし、これではいかん！と思い、インドア派な自分が楽しく外出できるグッズを何か作れないかなと考え、ひらめいたのが傘のリメイクです。リメイクは、自分が使いやすい唯一のものが作れることが魅力です。また、手を加えることでリユースにつながる可能性もあります。みなさんも、身の回りの日用品や生活雑貨をリメイクすることで、思わず使いたくなるオリジナルなものにしてみませんか？発明ラボでは、そんな相談やお手伝いをさせていただいています。ぜひ、お気軽にお越しください！！